

様式 A-1
(FY2018)

平成31年 2月 22日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 福井県立武生高等学校・鈴木和堯

2. 講師氏名: Dr. Fengliang Zhang

3. 同行者氏名: Mr. Chen Rongxiu

4. 実施日時: 平成 31年 2月 21日 (木) 14:10 ~ 15:00

5. 参加生徒: 2年生 36人、 年 生 人、 年 生 人 (合計 人)
備考: (例:理数科の生徒) 理数科の生徒

6. 講義題目: _____

7. 講義概要:

中国や香港にある高層ビルや大きな橋を例に挙げ、大型建造物の構造や、地震や強風などによる揺れをどう緩和するか、そして、その揺れを感知するセンサーについての話などをしてくださいました。地震や台風の被害が相次ぐ日本にとっては欠かせない技術であり、英語での講義でしたが、生徒達は熱心に聞き入っていました。講義終了後には、先生に質問に行くなど、積極的な面も見られました。

8. 使用言語: 英語

9. 講義形式:

(1) 講義時間 40 分 質疑応答時間 10 分

(2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講義

(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
なし

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

なし

10. その他特筆すべき事項: